

つるま法律倶楽部バスツアー2019



～世界遺産、多くの国宝・重文に巡りあえる唯一無二の機会！
名湯みなかみ温泉、鬼怒川温泉に泊まるぜいたくツアー～

2019年5月25日（土）～27日（月）2泊3日

行程

集合 5月25日（土）7:20 名古屋市昭和区御器所交差点南西（地下鉄5番出入口）
1日目 御器所- [名古屋高速・中央道] 【昼食】-世界遺産富岡製糸場【見学】-みなかみ温泉 源泉湯の宿松乃井【泊】17:00頃着予定
2日目 ホテル- [上信越道]-東洋のナイアガラ吹き割の滝～華厳の滝【見学】-日光東照宮【昼食・見学】-鬼怒川温泉 きぬ川ホテル三日月【泊】16:30頃着予定
3日目 ホテル- [日光宇都宮道・東北道【休憩】・北関東自動車道・上信越自動車道]-こんにゃくパーク【買物・試食】-[上信越自動車道 横川 SA【峠の釜めし積込】【車内昼食】]-軽井沢ブルワリー【ビール工場見学・試飲】14:00発-[上信越・長野道【休憩】・中央道【休憩】・名古屋高速]-御器所 18:50頃着予定

* 予定コースは変更される場合もあります。

定員 40名（定員になり次第しめきります。）

旅行費用 45,000円（貸切バス、宿泊料2泊6食付、各見学施設入館料、保険料を含みます。
参加人数により費用変動あり。ご了承ください。）

○富岡製紙工場（公式ホームページから）世界遺産 国宝：「旧富岡製糸場 繰糸所、東置繭所、西置繭所」
富岡製糸場は、明治5年(1872年)に明治政府が日本の近代化のために設立した模範器械製糸場です。
明治維新後、政府は日本を外国と対等な立場にするため、産業や科学技術の近代化を進め資金を集める方法として生糸の輸出に力を入れました。政府は洋式の繰糸器械を備えた官営の模範工場をつくることを決めました。こうして富岡製糸場が建設され現在までほぼ変わらぬ姿で残されています。

○日光東照宮（公式ホームページから抜粋）世界遺産 国宝：「建造物群 国宝9棟、重要文化財94棟」
日光東照宮は、元和（げんな）3年（1617）徳川初代将軍徳川家康公を御祭神におまつりした神社です。家康公は、元和2年4月17日駿府城（静岡県静岡市）で75歳の生涯を終えられ、直ちに久能山に神葬されました。そして御遺言により、一年後の元和3年4月15日、久能山より現在の地に移されおまつりされました。現在のおもな社殿群は、三代将軍家光公によって、寛永（かんえい）13年（1636）に造替されたものです。

○吹き割りの滝・華厳の滝 東洋のナイアガラといわれる吹き割りの滝 日本三大名瀑の一つ華厳の滝

○こんにゃくパーク 無料で楽しめる工場見学、バイキングを楽しめます。

○軽井沢ブルワリー工場見学 クラフトビール最大の規模と最新鋭の設備で、精選された麦芽を使った仕込の香り、音、温度、全てを実感し見学できる「体感工場」です。

申込書

保険加入のため年令のご記入をお願いします。※申込の方には後日詳細をお知らせいたします。

フリガナ 男・女（ 歳）

お名前

ご住所 〒 -

携帯電話

申込・お問い合わせ先 鶴舞総合法律事務所 TEL052-852-1220 FAX052-852-1227